

交際費に関する取り扱い基準

(目的)

交際費支出の適正化を図るため、交際費の支出に関し基準を定める。

(対象となる交際費)

町長交際費、議長交際費、教育長交際費、代表監査委員交際費、農業委員会会长交際費、選挙管理委員会委員長交際費、消防団長交際費

(交際費の区分)

- (1) 各種団体等の式典・大会・総会・行事等への参加に関するもの
- (2) 弔（見舞金も含む）に関するもの
- (3) 渉外に関するもの
- (4) その他

(支出金額等)

| | 区分 | 金額 |
|-----|--|--|
| (1) | 各種団体等の式典・大会・総会・行事等への参加に関するもの（飲食を伴う場合に限る） | ① 5,000円を限度額とする。 ② 会費の明示があるものはその額とする。※1※2 |
| (2) | 弔（見舞金も含む）に関するもの | ① 弔に関しては、別紙弔の目安を参考とする。 ② 見舞金に関しては、火災見舞金と自然災害見舞金・被災地見舞金のみとし、火災見舞金について、全焼は20,000円、半焼は10,000円 自然災害見舞金・被災地見舞金については、副町長協議とする。 |
| (3) | 渉外に関するもの (行幸啓・外交・名誉町民・講演会等講師) | 10,000円を限度とする。 限度額を超える支出については、副町長協議とする。 |
| (4) | その他（町PR用も含む。） | 副町長協議とし、その都度定める。 |

※1 会費の支出は、町政執行上必要とされる主として意見交換を目的とする懇談会、会合等の自己負担金とするものとし、新年会、忘年会、歓送迎会、夏祭り等の宴会を目的とするものには支出しない。

※2 会費の明示があっても、政治活動（政治資金規正法第8条の2に基づく政治資金パーティーも含む。）に係わるものについては支出しない。

- ・ 政治活動に係わるものについてはいかなる場合においても支出しない。
- ・ 官々接待には支出しない。(渉外に関する場合を除く)
- ・ 飲食を伴わない各種団体の式典・大会・総会・行事等への参加については支出しない。
- ・ 副町長並びに担当者の同席又は代理出席は必要最小限とし、その分も交際費を支出する。
ただし、同席する場合、町長及び関係機関の長が特に随行を依頼した場合とする。

(基準及び支出内容の公開)

- (1) この基準は公開し、またこの基準に基づく交際費の支出内容について公表する。
- (2) 公表は、高根沢町ホームページに掲載するものとする。ただし、公表にあたっては、「高根沢町情報公開及び個人情報保護に関する条例」の規定に基づき、公表情報に個人に関する情報であって、特段の配慮を必要とするものが含まれる場合にあっては、これを除くものとする。

附 則

- 1 この基準は、公布の日から施行する。
- 2 この基準の規定は、この基準の施行の日以後に支出する交際費について適用する。

(別紙)

弔の目安

| | 対象者 | 香料 | 備考 |
|----|-------------------------|--------------|---------|
| 1 | 町長・副町長・教育長 | 10,000 | |
| 2 | 町長・副町長・教育長の同居親族又は実父母 | 5,000 | |
| 3 | 元町長・元副町長(元助役)・元収入役・元教育長 | 5,000 | |
| 4 | 町功労者 | 10,000 | |
| 5 | 町功労者の同居親族又は実父母 | 5,000 | |
| 6 | 町議会議員 | 10,000 | |
| 7 | 町議員の同居親族又は実父母 | 5,000 | |
| 8 | 元町議会議員 | 5,000 | |
| 9 | 町委嘱の役員(町功労者の対象となる役職) | 10,000 | |
| 10 | 上記町委嘱の役員の同居親族又は実父母 | 5,000 | |
| 11 | 近隣県議会議員 | 10,000 | |
| 12 | 近隣県議会議員の同居親族又は実父母 | 5,000 | |
| 13 | 近隣市・町長 | 10,000 | |
| 14 | 近隣市・町長の配偶者及び実父母 | 5,000 | |
| 15 | 上記以外(副町長協議とする) | 5,000～10,000 | その都度定める |